

村の中では

どーしてこんななの？

三船君 このページではチョウセンアカシジミが村のどこに住んでいるか説明します。下の地図に生息地があるからよく見てくださいね。

普代川沿いが多いね

下の地図を見れば分かるけど、一番多いのは普代川沿いです。落合地区から普代川沿いに役場の方へ向かって来ると、三陸鉄道につかるところがあります。その鉄道ののり面にたくさん卵があります。



上普代の三陸鉄道ののり面にはたくさん卵があります

沼田英雄教育長

んー、前より生息地が減ってるなあ。

あれ、教育長さん。

チョウはやっぱり川沿いが多いんだ。

国道45号から深渡橋を入ったところの鉄道ののり面付近が村で一番チョウセンアカシジミの卵が多いところですよ。

が近くにあつて日当たりもいいからです。あと、その地主さんの銭袋金也さん(上区)が下草なんかを刈ってチョウが住みやすいようにしてくれるからです。普代川沿いのほかには、力持や茂市、鳥茂渡小の学校の周りや、



昔生の金子英雄さん宅の裏庭にもたくさんいます。でも、昔渡や茂市の一部、萩牛にはいなくなりました。それと堀内や白井、黒崎にはいないみたいです。チョウに詳しいチョウセンアカシジミの会の尾形洋一さん(宮古

市)の話だと「黒崎と太田名部は昭和36年のフェーン大火でいなくなつたのかな?」と言っていました。「堀内や白井は海風の影響や沢が深いから、日当たりが悪くてチョウが住みにくいのかな?」と話していました。